

ストップ！地球温暖化～家庭での省エネ対策

●不要な冷暖房は控える、冷房は28℃、暖房は20℃を目安にする

暑いときは、半袖など涼しい服装で！扇風機も活用。寒い時は重ね着をする。

●マイバッグを持参し、レジ袋や過剰包装は断る

水筒を持ち歩き、缶やペットボトルの飲み物の購入は控える。
買物をするときは、使い捨て製品の購入は避けるよう気をつける。

●テレビのつけっぱなしを止め、人のいない部屋は消灯する

エコタップ等を活用して、家電製品のスイッチはこまめに消す。

●地産地消をする。地元でとれた農林水産物を食べる

安くても、輸入食料品は石油などを使って船や飛行機で日本に運ばれてきます。
野菜や肉・魚など食料品を買うときは、生産国・生産地を確認する。

●徒歩や自転車または、バス・電車など公共交通機関の利用に努める

地方都市では、家庭におけるエネルギー消費量の約半分がマイカーです。
健康増進・体力向上のためにも近距離は、徒歩・自転車
家族で出かけるときは、バス・電車などの公共交通機関を使う。

●自家用車を使うときは、アイドリングストップをする

駐車や長時間停車するときは、車のエンジンを切る。
やさしく走るなどエコドライブをするだけで燃費は大きく改善されます。
方向が同じときは、マイカーの相乗りに努める。

●風呂は続けて入る、シャワーなどの使いすぎに注意

顔や歯を磨くときも、水を出しっぱなしにしない。

●早寝早起き、深夜営業の店の利用は控えめに

夜型の生活はエネルギーを多く消費します。
省エネ生活の基本「早寝早起」を心がける。

●家電製品などは省エネ型など、環境負荷の少ない製品を選ぶ

買物をするときは、地球にやさしい製品を選ぶよう気をつける。
省エネラベリング制度・電球型蛍光灯ランプ・軽自動車・コンパクトカーなど

●学校や家などで緑を増やす

身近なところで、木や花など植物を育て大切に育てる。

上記の中で、できることから少しずつ始めましょう。